

北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ

市民人権講座

アニメ「めぐみ」
拉致被害者御家族ビデオメッセージ



忘れないでください。

拉致という、自由を奪う行為を

監督：大森英敏 脚本：三井秀樹

キャスト

山寺宏一 (横田滋役) 深見梨加 (横田早紀江役) 高山みなみ (横田めぐみ役) 羽佐間道夫 (ナレーション)

島田敏 三木眞一郎 田野恵 田原アルノ 川中子雅人 赤池祐美子 ほか

協力：横田滋 横田早紀江 本そうち 双葉社 日本俳優連合 制作協力：時事画報社 デジタルノイズ トランスアーツ 企画・制作：政府 拉致問題対策本部

令和6年 2月7日(水) 14:00~15:30
(開場13:30)

甚目寺公民館大ホール (あま市甚目寺二伴田 65 番地)

プログラム

- ・開会あいさつ
- ・政府の取組について(政府拉致問題対策本部)
- ・アニメ「めぐみ」上映
- ・「拉致被害者御家族ビデオメッセージ」上映

上映会

入場無料

※申込不要

定員300名

(当日先着順)

すべての拉致被害者救出を

アニメ「めぐみ」

北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いた25分のドキュメンタリー・アニメです。
(政府拉致問題対策本部 HP より)

拉致被害者御家族ビデオメッセージ



1970年代から1980年代にかけて多くの日本人が北朝鮮に拉致されました。2002年北朝鮮は日本人の拉致を初めて認めて謝罪しましたが、帰国が実現したのは5名のみで、被害者全員の帰国は実現していません。現在も、御家族は肉親との再会を待ち続けつらい日々を過ごされており、その切なる思いを訴えています。
(政府広報オンラインより)



「取り戻す」ためのシンボル ブルーリボン

拉致被害者の救出を求める国民運動は、ブルーリボン青色を運動のシンボルにしています。

青色は、被害者の祖国日本と北朝鮮を隔てる「日本海の青」を、また、被害者と御家族を唯一結んでいる「青い空」をイメージしています。



会場：甚目寺公民館大ホール

お問い合わせ

あま市 市民生活部 人権推進課

TEL：052-444-0398(直通) FAX：052-444-1074